

令和8年度

公民館事業活性化研修会

「こどもの居場所」が、 地域を変える。

～公民館だからできる、新しい地域づくり～

こどもの笑顔があふれる公民館は、地域のつながりを生み、未来を育みます。公民館の役割や先進事例を学びながら、あなたの地域の「居場所づくり」の一步を考えてみませんか。

こんな方におすすめ！

- ✓ 新しい事業を考えたい
- ✓ 他館の実践を知りたい
- ✓ 地域をもっと元気にしたい



この研修で学べるコト



公民館の
新しい役割



こどもの
居場所づくり



先進事例



事業づくりの
ヒント

研修1（講話）

求められる 公民館の役割



酒井 佑輔 氏

鹿児島大学 法文学部
法経社会学科 准教授

不易と流行の観点から、これからの時代に求められる「こどもの居場所」としての公民館活用の意義について学びます。

研修2（実践発表）

こどもの居場所としての活用 ～サードプレイスって こういうこと？～



大元 佳世 氏

広島県福山市服部交流館 主事

過疎化により地域唯一の学校が閉校。悲しむ地域を子ども達の力で盛り上げようと立ち上げた「はっとりGENKIプロジェクト」。子ども達が主体となり地域を盛り上げていく仕組みを紹介します。【2023年 文部科学省優秀公民館受賞】

研修3（演習）

Let's think! こどもの居場所づくり ～公民館の可能性～



講話・実践発表をもとに、グループワークで自館や地域でできる取組を考えます。



日時

令和8年

9月16日 水

10:00～15:45（受付 9:40～）



会場 福岡県立社会教育総合センター

（〒811-2402 糟屋郡篠栗町大字金出3350-2）

※車でお越しの際は「たけのこ広場」を御利用ください。

申込締切

9月8日 火 17:00まで

※昼食のキャンセルは9月4日（金）12:00まで

申込方法

当センターのホームページの「参加しよう！」のコーナーから本研修会を選択し、お申込みください。

スマホから簡単申込み！



こちらの二次元コード
からアクセスできます



お問い合わせ

福岡県立社会教育総合センター 社会教育振興室 調査・研修班（担当：上野 光裕）

TEL：092-947-3512

Mail：chosa-kenshu@pref.fukuoka.lg.jp